



第90号

発行
 (公財) 岐阜県防犯協会
 岐阜県風俗環境浄化協会
 〒500-8384 岐阜市数田南 5-14-12
 電話 058-273-0270
 FAX 058-275-4031

岐阜防犯 (検索)



恵那峡さざなみ公園(恵那市大井町)



岩村城跡(恵那市岩村町)

恵那防犯組合連合会会長 可知義明
 恵 那 市 長

恵那市は、名古屋市の中心部からおよそ60キロメートル、岐阜県南東部に位置し、愛知県と長野県に隣接した、山紫水明の豊かな自然に恵まれた地域です。本市は、平成16年10月に1市5か町村の合併により新恵那市として誕生し、12年目を迎えます。

平成39年に東京から名古屋までリニア中央新幹線の開業が予定されており、隣接の中津川市の西部にリニア岐阜県駅(仮称)が設置されることとなっています。このリニアの開業は、本市にとって千載一遇の機会と捉え、喫緊の課題である、人口減少や少子高齢化に対応したまちづくりを進めています。

さて、本市の防犯対策としましては、本年3月に、防犯カメラの適正な設置及び運用に関する条例を制定しました。この条例は、犯罪の予防を目的として公共の場所で多数の者が往来、出入りする場所に、市及び地域住民組織等が新たに防犯カメラを設置する場合、設置運用に関する基準を事前に定め届出させることにより、防犯

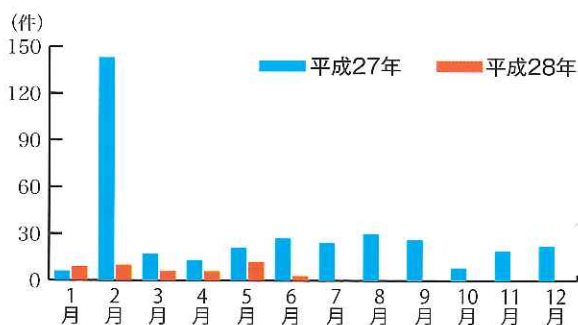
カメラの適正な設置及び運用を図ろうとするものです。

また従来から、子どもやお年寄りが犯罪に遭わないよう、市内では、自主防犯ボランティアによる青色回転灯パトロールや地域のボランティアの皆様による見守りなどの防犯活動が行われています。

今後も、地域の犯罪抑止のため警察、行政、学校および地域安全パトロール隊などと相互の連携を図りながら防犯対策に取り組み、市民の皆さまが安全・安心して暮らすことができるまちづくりを進めてまいります。

平成28年1月から6月末までの犯罪発生状況

忍び込みの被害状況



忍び込み被害に遭った建物は、戸建住宅や2階建ての集合住宅がほとんどです。

侵入口は窓、縁側・ベランダ、玄関や勝手口が大半を占めています。

被害者の2/3が無施錠でした。

寝る前には、必ず玄関・勝手口や窓の施錠を再確認しましょう。(2階以上の窓でも必ず施錠しましょう)

空き巣の被害状況

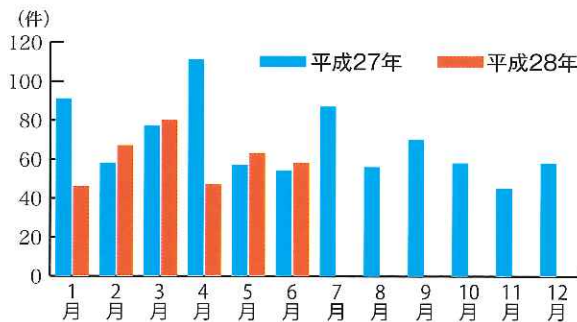
空き巣被害に遭った建物は、戸建住宅や2階建ての集合住宅がほとんどを占めていますが、3階以上の中高層住宅でも被害が発生しています。

侵入口は忍び込みと同様に、窓、縁側、ベランダ、玄関及び勝手口が大半を占めています。

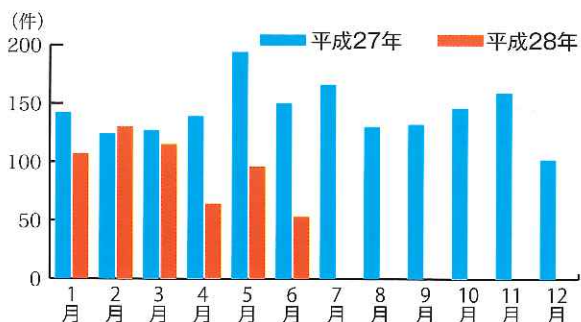
侵入方法は、ガラス割り、錠破りが半数を占めていますが、無締りが33%を占めています。

少しの間でも家を空けるときは、必ず窓、出入口の施錠をしましょう。

新築や、リフォームの際は、侵入に強い防犯性の高い建物部品や補助錠の設置を検討してください。



車上ねらいの被害状況



車上ねらい被害は、自宅や月極駐車場など自宅周辺で年間を通じて発生しています。

現金が入っていそうな、バックや財布が狙われるため、車輦から離れる際は、車内には鞆や貴重品を放置せず、必ずキー抜きドアロックをしましょう。

自転車の被害状況

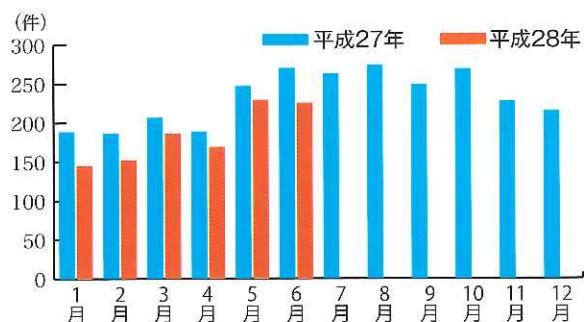
自転車被害は、昨年と同様に、夏から秋にかけて増加するおそれがあります。

自宅や、学校、商店街、駐輪場など何処でも被害に遭っています。

また、被害者の1/3が高校生で、7割が無施錠でした。

駐輪する際には、まず施錠をしましょう。

(盗難防止は、ツーロックと自転車防犯登録で)



平成28年6月末現在の特殊詐欺被害発生状況

特 殊 詐 欺	認知件数	(前年同期比)	被害金額	(前年同期比)
		102	-30	約 1億8,786万円
振り込め詐欺	100	-19	約 1億5,886万円	約 -6,889万円
オレオレ詐欺	24	- 2	約 4,545万円	約 -482万円
架空請求詐欺	47	-13	約 7,379万円	約 -6,923万円
融資保証金詐欺	3	- 6	約 1,359万円	約 +54万円
還付金詐欺	26	+ 2	約 2,602万円	約 +462万円
振り込め類似詐欺	2	-11	約 2,900万円	約 -1億4,665万円
金融商品等取引	2	- 6	約 2,900万円	約 -1億3,802万円
ギャンブル必勝法	0	- 4	0円	約 -823万円
異性紹介	0	- 1	0円	約 -40万円
そ の 他	0	± 0	0円	± 0円

電子マネー詐欺が急増 若年層も被害

特殊詐欺の被害が現金だけでなく、
プリペイドカード式の電子マネーにも広がっています。

新たな
犯行手口

銀行などの振り込め詐欺対策を強化した結果、犯人側が
ネットを使った新たな手口を始めたと思えます。

コンビニなどで販売されているプリペイドカード式の電子マネーを、有料サイトの
利用料名目などで、支払わせる手口の詐欺被害が中学生など若い世代にも広がっています。

例

スマートフォンでアダルトサイトを見ていると突然、料金請求
画面が出て、表示された電話番号に電話したところ、電子マネー
(プリペイドカード) の購入を要求された。そのカードのIDを相手
に告げたところ、チャージしている金額をだましとられました。

※電子マネーの番号を教えた時点で、金をだまし取られます。

※電子マネーを含め、金を要求されたら、
1人で悩まず家族や警察に相談してください。



プリペイドカード式電子マネー

電子マネーの利用者はまず、コンビニや量販店でお金を払ってID番号が記されたカードなどを買います。

カードのID番号を、買い物サイトやゲームサイトで入力すれば、購入額の範囲内でインターネットを通じて音楽、ゲーム、書籍などを購入したりダウンロードしたりできる決済手段です。

犯人がID番号を使って高額商品を買ったり、番号をネットオークションで売ったりしていると考えられます。

ID番号を知っていれば、本人確認も必要なく、カードが手元になくとも誰でも使えるため悪用されやすいので、注意してください。



防犯優良マンション認定制度

★マンション購入(居住)する際は、ぜひご確認ください。

平成20年4月から岐阜県及び岐阜県警察の支援により、防犯優良マンション認定制度を行っています。この制度は、住宅への侵入犯罪を防止するため、犯罪に強い構造や防犯設備を設置することによって、一定の審査基準に適合しているマンションを「防犯優良マンション」として認定し、居住している皆さんの安全性を高めようとするものです。

詳しくは、当協会HP「岐阜県防犯優良マンション認定制度のあらまし」をご覧ください。

●購入者(居住者)の皆さんへ

認定された防犯優良マンションは犯罪者が侵入しにくい構造となっており、監視カメラ等防犯設備が充実していますので、安心して住むことができます。

また、「認定プレート」を掲示することによって犯罪者に警戒心を与えることができます。

●施工主(所有者)の皆さんへ

この制度は、国の指針に基づき定めた「認定審査基準」に適合したマンションを防犯優良マンションとして認定するもので、防犯対策として大きな効果が期待できます。

計画段階で、この審査基準に適合するマンションの設計や、防犯設備を取り入れていただくようお願いをします。

また、建設にあたっては、防犯性能の高い防犯建物部品(CP部品と呼ばれています)の利用をあわせてお願いします。

●更新の必要性

認定を受けた建物の認定には期間が設定されています。

建物の防犯設備には経年劣化・構造や環境の変化があるため、安心して居住し続けていただくために更新は不可欠です。

泥棒に入るには、たった1つの防犯上の不備で十分です。

防犯設備の老朽や不備が泥棒を引きつけたりします。

知らない間に、認定に不適合なマンションになっているかもしれません。

更新は、5年ごとです。なお、5年以内でも、構造変更があったり、不安に思われることがあれば当協会へご相談ください。

CPマークとは「防犯」=「Crime Prevention」の頭文字 CP をシンボル化したもので、官民合同会議試験に合格した製品「侵入に5分以上を要する防犯性能の高い建築部品」に表示される共通標章です。

- 既存のマンション居住の方は、防犯優良マンション認定基準を参考に、より安全性の高い住居にするため、防犯カメラ等の補完措置をご確認ください。

防犯ボランティア活動グループの結成について

今、安全で・安心して暮らせる地域社会の実現が強く求められています。
これを実現するためには、地域住民による防犯の輪を広げることがとても大事です。
この運動を成功させるポイントは、「無理をせず・できることから」です。

① できることから始めましょう

防犯ボランティアは、はじめから完全なものを求めると長続きしません。

たとえば、町内でのあいさつ、声かけ運動や散歩、買い物時のパトロール、通学路の見守り活動でも、犯罪企図者の接近の防止という効果があります。

自治会の会合などいろいろな機会を通じ、安全は地域住民で作上げるものであること、住民それぞれが主役であることを説明し協力を求めることが大切です。



② 町内会やPTAなどと連携しましょう

住民は、身近に起こる犯罪をととても不安に思います。

また、子どもを持つ親は、子どもが犯罪に巻き込まれはしないかと心配します。同じような不安を持った多くの住民が防犯活動に参加してくれるはずです。

③ 防犯パトロールは、昼と夜の2回が効果的です

パトロールは夜に実施というイメージがありますが、昼と夜の2回行うことで効果が高まります。ドロボウは、昼夜を問わず行動します。また、子どもの下校時に昼の防犯パトロールを行えば、子どもを犯罪から守る活動にもなります。



④ 防犯パトロールは、目立つ服装で

防犯パトロールは、ドロボウなどに犯罪の機会を与えないことが最大の目的です。

地域住民が力をあわせ、防犯活動を積極的に行っていることをアピールするのが犯罪抑止につながっています。

パトロールする時は、防犯パトロールベスト（反射材付）を着用したり、青色合図灯など光を発するものなどを携行すると存在感を強く示すことができ、効果があります。

また、日常的に住民同士のあいさつ（声かけ）なども高い効果があります。

警察庁HPより

子ども110番の家とは

子どもたちが、登下校や、公園、広場で遊んでいるときに、「声かけ」「つきまとい」などの被害にあった場合、またはあいそようになった場合に、「子ども110番の家」としてご協力をいただいている皆さんに、子どもの保護とともに、警察、学校、保護者などへ連絡していただくものです。



通報要項

① 子どもを落ち着かせる

「もう大丈夫」などとやさしく声をかけて子どもを落ち着かせてください

② 子どもからの聞き取り

- ① 何があったのか
- ② いつあったのか
- ③ どこであったのか
- ④ 犯人（不審者）の特徴は
- ⑤ 子どもの住所・氏名

緊急の場合は、110番通報しながら子どもから話をきいてください



③ 110番通報する

「子ども110番の家」であることを告げ、あなたの住所、氏名を伝えてから聞き取り内容を話してください

④ 子どもの保護

警察官が着くまで子どもを保護してください



公益財団法人
岐阜県防犯協会 専務理事

田近 恭介

就任のご挨拶

このたび公益財団法人岐阜県防犯協会の専務理事に就任いたしました田近（たじか）でございます。

この春までは岐阜県警察官として、地域の安全・安心を守る仕事に従事して参りましたが、これからは一民間人として各地区防犯協会、自主防犯ボランティアの皆様方とともに、「安全・安心な清流の国ぎふ」実現のために努力していく所存でございます。

地域の安全は地域で守るという意識の下、積極的な防犯活動に取り組んでおられる自主防犯ボランティアの方々は、まさしく地域のボランティア活動の中核であり、欠かせない重要な存在であります。

当協会では、各地区防犯協会との連携を図り、防犯ボランティア活動への支援や、犯罪の発生状況に応じたタイムリーな広報啓発活動を行い、地域安全運動など積極的な防犯運動を推進することを活動の基本方針としていところであります。今後も、これまで以上に県民の皆様のご安全と安心をサポートして参りたいと考えておりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年度事業報告

公益財団法人岐阜県防犯協会

平成27年度は、次の事業を推進し、地域における自主的な地域安全活動の促進・風俗環境の浄化・少年の健全育成・犯罪情報や防犯対策の提供などの活動を推進しました。

地域安全広報啓発活動

- 広報誌「防犯ぎふ」の発行
- 岐阜放送「こちら110番」の提供
- 防犯情報表示自動販売機による防犯広報
- 全国及び年末年始地域安全運動の実施
- 岐阜県安全・安心まちづくり県民大会の開催
- 青色回転灯防犯パトロールフォーラムの開催



地域安全指導員、防犯ボランティア団体等に対する支援

- 防犯ボランティア団体等へ防犯ベスト及び防犯青色合図灯の支給
- 防犯ボランティア団体等団体総合保険への加入促進
- 青色回転灯付きパトロール車の支援



子どもを守る活動

- 子ども110番の家プレート助成
- 新入学児童へ「こども110ばんのいえ」を題材とした下敷きの配付
- リーフレット「親子で学ぶ小学生のインターネット・トラブル」の作成配付

少年の歩行防止と健全育成活動

- 青少年の非行・被害防止全国強調月間に伴う街頭啓発活動への参加
- 夢けいさつ絵画コンクールへの協賛
- MSリーダーズ幟旗の作成配付

振り込め詐欺防止対策

- 金融機関・コンビニエンスストア来店客対象の卓上POPによる被害防止広報
- 新聞を活用した特殊詐欺被害防止広報
- 広報啓発用DVDの購入と活用
- 他機関と合同による街頭啓発活動の実施



自動車盗難防止対策

- 警察等と連携した街頭における広報啓発活動
- 防犯各種フォーラム会場における広報啓発活動



自転車等の防犯登録事業

- 防犯登録広報啓発用ポスターの配付
- 機関誌を通じ自転車の防犯対策の広報

善良な風俗の保持に関する事業

- 風俗営業者に対する管理者講習の実施
- 風俗営業の許可に伴う構造設備等の調査

訂正：第89号巻頭言で荒川豊蔵が「卵花壇」の作者となっていますが、現在も作者は不明ですので訂正します。

この広報誌は岐阜県・岐阜市・大垣市からの補助を受けています。